

『基礎からわかる建築環境工学』正誤表 (2014年5月10日第1版第1刷用)

本書の内容に、下記のような誤りがありました。  
教科書にご採用いただいている先生方、学生の皆様にご迷惑をおかけいたしました。  
おわびして訂正いたします。

ページ	行や場所	修正前	修正後
56	表1 右2段目	$\bar{\alpha}=1$	$\bar{\alpha}=1$
56	表1の下	$\alpha$ : 室内平均吸音率 $\log_e(1-\alpha) \doteq 2.31\log_{10}(1-\alpha)$	$\bar{\alpha}$ : 室内平均吸音率 $\log_e(1-\bar{\alpha}) \doteq 2.31\log_{10}(1-\bar{\alpha})$
70	解説 8 右段下から3行目	$( N ^{0.485}) \quad (-3.22 \leq N < 1)$	$( N ^{0.485}) \quad (-0.322 \leq N < 1)$
90	Column 不快指数 上から3行目	$DI=0.81t_{a+}+0.01\phi(0.99t_a-14.3)+46.3$	$DI=0.81t_a+0.01\phi(0.99t_a-14.3)+46.3$
97	解説 3 上から8行目	4,446kcal	3,289kcal
97	解説 3 上から10行目	529ml	391ml
105	図21 右	絶対温度x [kg/kg(DA)]	絶対湿度x [kg/kg(DA)]
106	図22 右	絶対温度x [kg/kg(DA)]	絶対湿度x [kg/kg(DA)]
160	本文 上から3行目	バランスが難しいと言える(図22)。	バランスが難しいと言える。
160	本文 上から8行目	住宅の屋根面などに並べて発電を行う。	住宅の屋根面などに並べて発電を行う(図22)。
164	本文 左段下から2行目	(周辺環境との親和)	(地域環境との親和)
164	図27	周辺環境	居住環境
189	演習問題(解答) 4章 4-4 1. (3)	×	○
189	Challenge(解答) 1章 Challenge 2 (1)	0.154(=15.4%)	0.28(=28%)
189	Challenge(解答) 1章 Challenge 3	29台必要 ( $k=4.5 \rightarrow U \doteq 0.86$ を基に算出)	11台必要 ( $k=2.0 \rightarrow U \doteq 0.76$ を基に算出)
189	Challenge(解答) 2章 Challenge 4	床衝撃音の遮音等級(L値) L-45	床衝撃音の遮音等級(L値) L-50

